

2021年11月1日  
西日本旅客鉄道株式会社  
株式会社ジェイアール西日本マルニックス

## 山陽新幹線・在来線特急での荷物輸送事業の開始について

JR西日本グループでは、『JR西日本グループ中期経営計画2022』見直しにおいて、「めざす未来～ありたい姿」を実現するための中長期戦略として「地域共生の深耕と新たな価値創造への挑戦」を掲げ、その取り組みの1つとして、荷物輸送の事業化を検討してまいりました。

2021年5月には、北陸新幹線での事業を開始しておりましたが、このたび山陽新幹線、および、接続する一部在来線特急による荷物輸送事業を11月より開始しますので、お知らせします。

### 1. 事業の目的

- ・他企業、地域との共創価値の実現
- ・地域活性化への貢献(地域の魅力発信、観光誘客の促進)

### 2. 事業の態様

- ・物流会社である(株)ジェイアール西日本マルニックスを事業主体として、主に法人の荷主様を対象とした各駅相互間での、定期／不定期の荷物輸送事業を行います。

### 3. 列車による輸送の実施エリア

- ・山陽新幹線(新大阪～博多)を中心としつつ、顧客ニーズに応じて、接続する在来線特急にもまたがった輸送も実施します。

### 4. 11月中に計画している実施内容、区間、利用列車

#### (1)新聞輸送 ※11月1日～定期

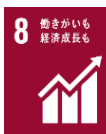
新大阪駅→(新幹線さくら)→博多駅

#### (2)地産品輸送(活け松葉ガニ) ※11月12日～不定期

米子駅→(特急やくも)→岡山駅

～岡山駅→(新幹線みずほ)→新大阪駅→(特急スーパーはくと)→京都駅

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち特に8番、11番、13番、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。